



平成 26 年 4 月 30 日

各 位

会社名 川崎近海汽船株式会社
代表者名 代表取締役社長 石井繁礼
(コード番号 9179 東証第 2 部)
問合せ先 経営企画部長 佐野秀広
(TEL:03-3592-5811)

2014 年度(平成 26 年度)中期経営計画の策定について

当社は、今般 2014 年度中期経営計画(2015 年 3 月期～2017 年 3 月期)を策定しましたので、その概要を下記のとおりお知らせします。(数値は全て連結ベース)

1. 全体的課題

- (1) 近海部門の収支改善に傾注し、収益力の向上と安定配当の継続をめざしてまいります。
- (2) 新鋭船の投入によりサービスのさらなる充実を図るとともに、新たな事業分野にも積極的に取り組み、収益の拡大を図ってまいります。

2. 部門別課題

① 近海部門

船隊の大型化を図ると同時に 10,000 重量トン級の一般貨物船の有効利用をすすめてまいります。具体的な営業活動としては、アジア域内での成約を増加させるとともに、平成 26 年 3 月に配置したインド駐在員を活用して遠洋輸送を含め、より広域に営業展開を行ってまいります。

バルク輸送では、船隊整備を進め 28,000 重量トンバルカーを 6 月に投入いたします。

木材輸送、鋼材・雑貨輸送では、積極的な営業展開を行うとともに、積港・揚港の集約による効率配船と減速運航によるコスト低減で収益の向上を図ってまいります。

② 内航部門

不定期船輸送では、既存の顧客との安全・安定輸送を維持しながら、新規顧客・貨物の開拓を積極的に行い、市況や荷主の動向に合わせた船隊整備を図ってまいります。さらに新造船投入を含めた営業活動を進めてまいります。

定期船輸送では、トラック運転手の人手不足や規制強化による車輛不足を

背景にあらためて海上輸送が見直されているなか、北関東地域の高速道路自動車網の利便性を活かし、さらなる輸送需要の取り込みを図るため、苫小牧航路では新造大型 RORO 船を 8 月に投入し、現在同航路に就航する「勇王丸」を北九州航路に転配して営業スペース拡大を行ってまいります。

フェリー輸送では、八戸／苫小牧航路は、引続き 4 隻運航体制を堅持し安全運航に努めるとともに、大型新鋭船「シルバープリンセス」及び「シルバークエスト」を中心とした効果的且つ積極的な営業活動を行うことで更なるトラック、乗用車、旅客の輸送量の増加を図ってまいります。

③ 新規事業

当社では平成 25 年 10 月に海洋支援事業を目的に、株式会社オフショア・ジャパンを設立しました。パートナーの株式会社オフショア・オペレーションと共に、オフショア支援船の保有・運航を行い、洋上風力発電などの再生可能エネルギー事業、海洋資源探査・開発事業などをサポートしてまいります。

3. 2014 年度中期経営計画の数値

2014 年度中期経営計画

単位：百万円

	14年3月期実績	15年3月期	16年3月期	17年3月期
売上高	45,633	47,500	48,000	49,000
近海部門	16,371	17,200	17,200	18,000
内航部門	29,261	30,300	30,800	31,000
営業利益	1,995	2,100	3,200	3,750
経常利益	1,991	2,000	3,100	3,700
当期純利益	530	1,300	2,000	2,400

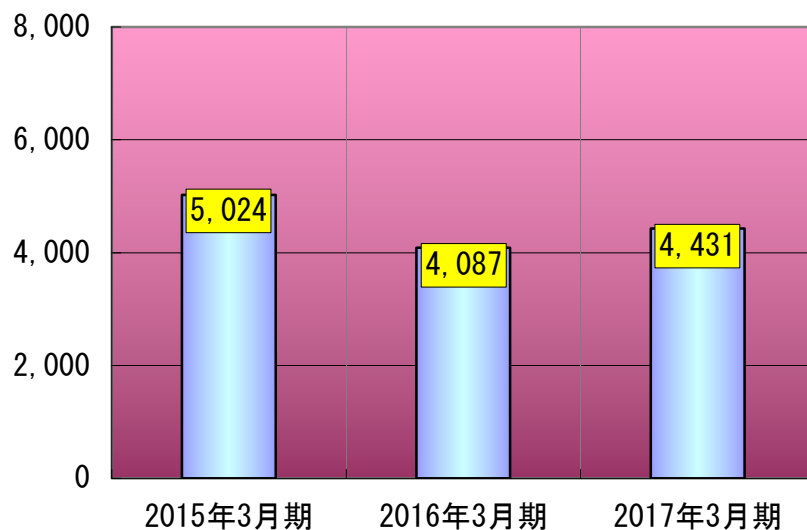
為替レート	¥99.52	¥105.00	¥105.00	¥105.00
燃料油価格	¥75,088	¥79,000	¥79,000	¥79,000

1株当り配当金	¥9.00	¥10.00	—	—
1株当り利益	¥18.08	¥44.28	¥68.12	¥81.75
予想配当性向	50%	23%	—	—

	14年3月期実績	15年3月期	16年3月期	17年3月期
営業利益	1,995	2,100	3,200	3,750
近海部門	▲ 1,266	▲ 1,000	▲ 500	▲ 400
内航部門	3,262	3,100	3,700	4,150

4. 投資計画および財務指標

(1) 近海部門、内航部門および新規事業における新造船建造等に対する投資規模は、3年間で総額135億円を予定しています。



2017年4月以降竣工の新造船建造資金が含まれております。

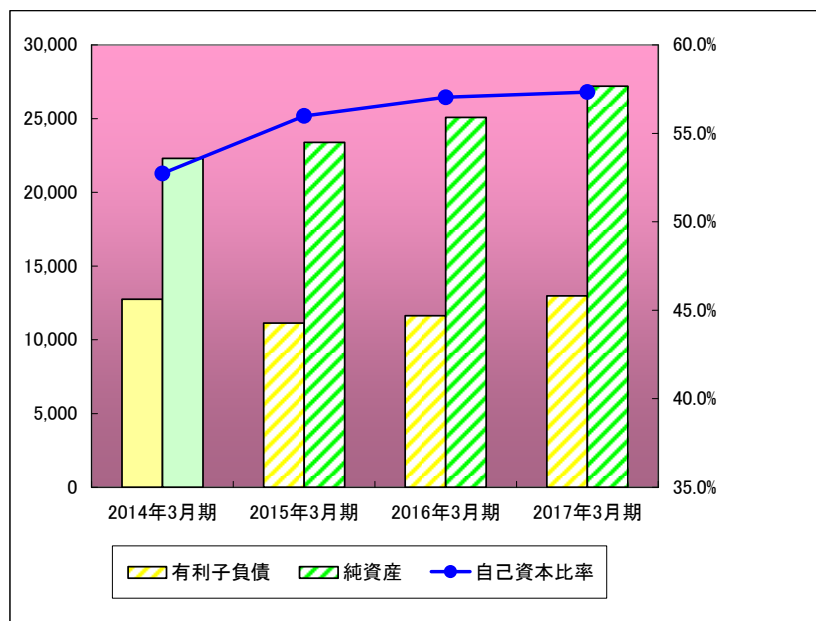
期間中の新造予定船

近海部門 : 一般貨物船	28,000型1隻 (社船)
同上	17,000型1隻 (社船)
内航部門 : RORO船	11,000型1隻 (傭船)
石灰石専用船	6,000型1隻 (社船)
旅客フェリー	10,500型1隻 (社船)
新規事業 : オフショア支援船	牽引力150トン型 (共有船)

(2) 主要財務指標は次のとおりです。

(純資産、有利子負債は百万円)

	14年3月期実績	15年3月期	16年3月期	17年3月期
純資産	22,304	23,390	25,083	27,188
有利子負債	12,746	11,134	11,636	12,978
自己資本比率	52.7%	56.0%	57.0%	57.3%
ROE	2.4%	6.0%	8.2%	9.2%
DER (倍)	0.57	0.48	0.46	0.48



5. 配当

2014年3月期の期末配当金は、1株当たり4円を予定しており、年間配当金は9円になります。

2015年3月期の年間配当金は、1株当たり10円（うち中間配当5円）を予定しております。

2016年3月期以降については、今後の業績動向を総合的に勘案の上、決定いたします。

以上